

Nextorage

ベッドルーム プロジェクター

取扱説明書

NXI

製品情報、お問い合わせ先、ダウンロード

安全のために

Nextorage製品は安全に充分配慮して設計されています。しかし、電気製品は、間違った使いかたをすると、火災や感電などにより人身事故になる可能性があるため危険です。事故を防ぐためには次のことを必ずお守りください。

安全のための注意事項を守る
本文の注意事項をよくお読みください。
故障したら使わない
動作の異常や破損に気付いた場合には、すぐに「修理相談窓口」へお問い合わせください。
万一、異常が起きたら
<ul style="list-style-type: none">煙が出たら 変なにおいがしたら 内部に水などが入ったら 内部に異物が入ったら 本製品を落としたり、破損したときは
<p>→</p> <ul style="list-style-type: none">お使いの機器、本体よりケーブルを抜き、電源を切る 「修理相談窓口」へ問い合わせる

製品情報、お問い合わせ先、ダウンロード

製品全般についてのご注意

使いかたを誤ると、**発熱・発火・破裂**により**やけど**や**大けが**・**失明**の原因になります。

また、**誤飲**などをさけるため、下記のことを必ずお守りください。

危険		
ショート(短絡)させない 本体および、各ポートにピンなどの金属を差し込まない。		禁止
指定の電源、電圧で使用してください。 誤った電圧で使用すると火災、やけど、感電の原因となります。 (AC100V～240V(家庭用交流コンセントのみに接続すること))		指示
分解や改造をしない		分解禁止
火の中に入れたり、電子レンジやオーブンなどで加熱しない		禁止
水・海水・牛乳・清涼飲料水・石鹸水などの液体で濡らしたり、濡れたまま充電したり、使用しない 濡れたときは使用しないでください。		水ぬれ禁止
火のそばや炎天下、ストーブの近く、高温になった車の中など、高温の場所で使用、保管しない		禁止
また、布団、毛布、バックなど風通しの悪い環境では使用しない		禁止
本製品をハンマーなどでたたいたり、重いものを載せたり、踏みつけたり、落下させるなどの衝撃や力をあたえない		禁止

製品情報、お問い合わせ先、ダウンロード

警告		
画面を見るときは十分な距離をとる 画面の対角線の長さの1.5倍以上の距離を保って画面をご覧になることをお勧めします。		注意
USBケーブルの上に重い物を乗せない 火災・やけど・感電の原因になる可能性があります。		禁止

製品情報、お問い合わせ先、ダウンロード

保証書とサービス

保証書について

- この製品は保証書が添付されていますので、お買い上げ時のレシートまたは明細書と一緒に、大切に保存してください。
- 保証期間は、お買い上げ日より1年間です。

アフターサービス

調子が悪いときは

この説明書をもう一度ご覧になってお調べください。

製品情報、お問い合わせ先、ダウンロード

使用上のご注意

取り扱いについて

落としたり、重いものを載せたり、強いショックを与えたり、圧力をかけないでください。本機の故障の原因となります。

製品情報、お問い合わせ先、ダウンロード

内容品を確認する

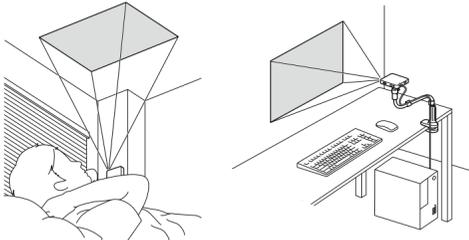
万一、不足している内容品がある場合は「修理相談窓口」にご相談ください。

- プロジェクター NMP-NX1 (1)
- フレキシブルアーム (1)
- ACアダプター (1)
- USB-C ケーブル(USB 2.0準拠) 3.0 m (1)
- イーサネット対応 HIGH SPEED HDMI® ケーブル 2.2 m (1)
- 結束クリップ(3)
- 印刷物 (一式)

なお、結束クリップは保証の対象となりません。

投影場所

投影場所(天井・壁)に合わせて、フレキシブルアームまたはプロジェクター本体の角度を調整してください。



取付箇所

投影場所に合わせて、取付箇所を選んでください。

本機はフレキシブルアームを使い、任意の取り付け箇所に固定して使用するよう設計されています。安全のため、フレキシブルアーム使用時は、次の条件を満たす箇所に取り付けてください。

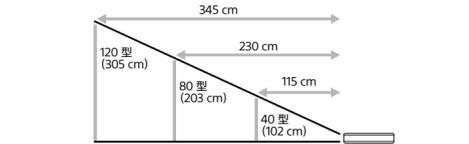
- 取り付けクリップで挟める板状の箇所(厚さが55 mm以内)
- しっかりと固定され、ぐらつきが無い箇所
- 強度があり、プロジェクターとフレキシブルアームを支えられる箇所
- 質量が大きく、安定している箇所

取り付け例



投影距離と画面サイズ

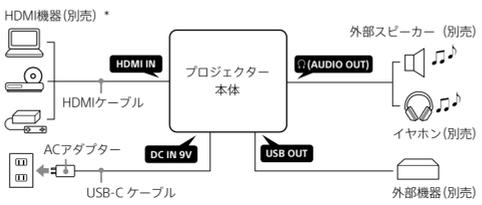
投影画面サイズは、本体の投影口からの距離によって以下の図のように変わります。



ヒント

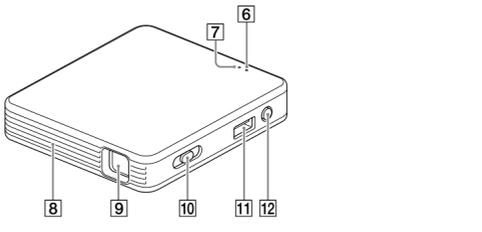
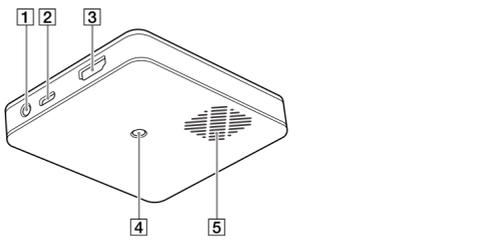
- 画面サイズは、画面の対角線長のインチ表示の数字で表されます。(例えば120型の対角線長は120インチで、約305 cmです。)
- 投影画像は、投影画面サイズの1.5倍以上の距離から鑑賞することをおすすめします。至近距離での鑑賞により視力が低下する場合があります。

接続イメージ



*パソコン、DVD/BDプレイヤー、ゲーム機などHDMI接続に対応した機器

各部の名前



- (AUDIO OUT)端子(Φ3.5 mmステレオミニジャック)**
本体に接続したHDMI機器の音声を出力します。ヘッドホンやスピーカーを接続してください。音量は、接続した機器で調整してください。HDMI機器で音量調整できない場合は、接続したヘッドホンやスピーカーで音量調整してください。
- DC IN 9Vポート**
本体の電源に使用します。USB-Cケーブルを接続してください。

- HDMIポート**
画像などを投影させたいHDMI機器を接続してください。
- 三脚ネジ穴**
フレキシブルアームを取り付けてください。
- 吸気口**
本体内部に熱がこもり、火災や故障の原因となることがあります。吸気口をふさぐような覆いやカバーをしないでください。

- USB OUT LED**
緑または赤に点灯/点滅して、本体の状態を表示します。

LED色	状態	動作
緑	点灯	USB OUTポートから給電している。
赤	点滅	付属のACアダプター以外のアダプターが接続されている/異常が発生している。

- (電源) LED**
白または赤に点灯/点滅して、本体の状態を表示します。

LED色	状態	動作
白	点灯	電源がONになっている。
	速い点滅	温度が高くなっている。
	遅い点滅	スタンバイ状態になっている。
赤	点滅	異常が発生している。

- 排気口**
本体内部に熱がこもり、火災や故障の原因となることがあります。排気口をふさぐような覆いやカバーをしないでください。
- 投影口**
- FOCUSスライドキー**
スライドさせて投影画像の焦点を合わせてください。
- USB OUTポート(電源供給のみ)**
本体を経由して給電したい外部機器を接続してください。

- (電源)ボタン**
ボタンの押し方により、本体の動作が変わります。

押し時間	動作
短押し(1秒未満)	電源がON/OFFになる。
ダブルクリック(1秒未満)	電源ON時 投影画像が反転する。
長押し(1秒以上)	電源ON時 画質モード(スタンダードモード/ダイナミックピクチャーモード)が切り換わる。

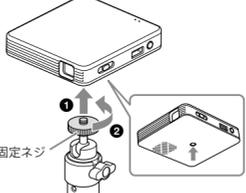
ご注意
各操作後、約1秒経ってから次の操作をおこなってください。

本機のセットアップをおこなう

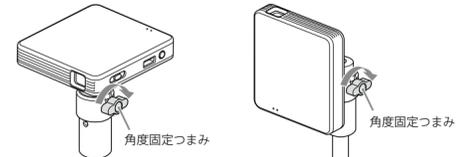
- プロジェクター本体をフレキシブルアームに取り付けてお使いください。本機はフレキシブルアームを使い、任意の取り付け箇所に固定して使用するよう設計されています。**
- 付属のフレキシブルアーム、ACアダプターおよびケーブル以外を使用して発生した機器の破損、ケガなどにつきましては責任を負いませんので、ご注意ください。**

- フレキシブルアームのネック部にある“角度固定つまみ”を回してロックを解除する。ネックが可動状態になります。

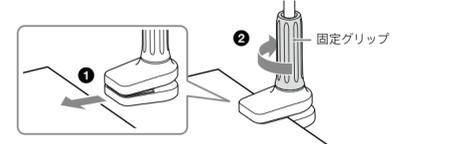

- ネック部に、プロジェクター本体を取り付ける。

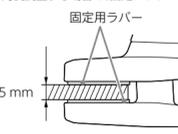


- “角度固定つまみ”を回して、プロジェクター本体の角度を固定する。



- フレキシブルアームを任意の箇所へ取り付け、“固定グリップ”を回して固定する。

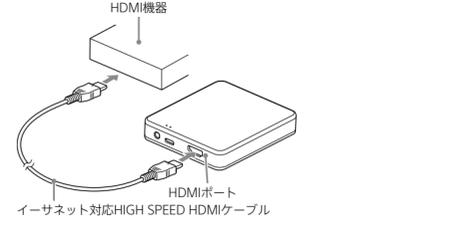


- ご注意**
- 取り付け箇所の詳細につきましては、「取付箇所」を参照してください。
 - 固定できる板状の厚みは最大55 mmです。
 - 取り付けクリップの固定用ラバー全面が取付面に密着するようにしてください。
 - 角度調整する場合は、固定グリップの上側を持って調整してください。
- 

- プロジェクター本体を電源に接続する。ACアダプターと本体を、USB-Cケーブルで接続します。その後、ACアダプターをコンセントに接続します。



- HDMI機器とプロジェクター本体を、HDMIケーブルで接続する。

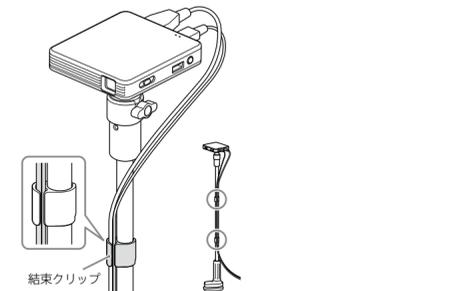


- HDMI機器の電源をONにする。音量は、接続したHDMI機器で調整してください。HDMI機器の操作についての詳細は、機器に付属の取扱説明書を参照してください。

ヒント

 - 本体には自動台形補正機能が備わっており、縦方向の画面の歪みが自動的に補正されます(土約40°まで補正可能)。本体を上下逆さまにしても補正されます。
 - アップル製の機器を接続するときは、アップル Digital AVアダプター (別売)を使用してください。
 - HDMI機器からの入力信号が無い場合、約30秒でスタンバイモードに入り投影を停止します。スタンバイモード中は、入力信号を検知するか○(電源)ボタンを短く押すと投影を再開します。
- FOCUSスライドキーで投影面の焦点を合わせる。

- 結束クリップを使いケーブルを束ねる。



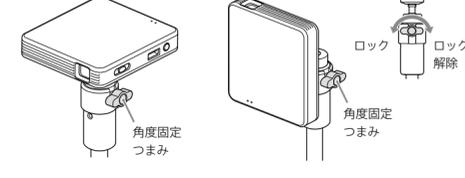
- ご注意**
ケーブルが引っかかると、本機が転倒し、故障や怪我の原因となることがあります。

- プロジェクター本体の○(電源)ボタンを短く押して、電源をONにする。



- ご注意**
- 投影中はUSB-Cケーブルを抜かないでください。本機の故障の原因となることがあります。
 - 電源をONにしたあと、HDMI機器からの入力信号が無い場合、約3分でスタンバイモードに入り投影を停止します。スタンバイモード中は、入力信号を検知するか○(電源)ボタンを短く押すと投影を再開します。

- フレキシブルアームおよびプロジェクター本体(フレキシブルアームネック部)の角度を調整して、投影場所を定める。“角度固定つまみ”を回して、プロジェクター本体(フレキシブルアームネック部)の角度を調整してください。調整後は“角度固定つまみ”を回してロックしてください。



- HDMI機器の電源をONにする。音量は、接続したHDMI機器で調整してください。HDMI機器の操作についての詳細は、機器に付属の取扱説明書を参照してください。

- ヒント**
- 本体には自動台形補正機能が備わっており、縦方向の画面の歪みが自動的に補正されます(土約40°まで補正可能)。本体を上下逆さまにしても補正されます。
 - アップル製の機器を接続するときは、アップル Digital AVアダプター (別売)を使用してください。
 - HDMI機器からの入力信号が無い場合、約30秒でスタンバイモードに入り投影を停止します。スタンバイモード中は、入力信号を検知するか○(電源)ボタンを短く押すと投影を再開します。

- FOCUSスライドキーで投影面の焦点を合わせる。

画質モードを変更する

画質をダイナミックピクチャーモードに切り換えます。ダイナミックピクチャーモードでは画像の明るさが増します。

- 本体の電源が入っているときに、○(電源)ボタンを長押し(1秒以上)する。○(電源)ボタンを長押しするたびに、画質のモード(スタンダードモード/ダイナミックピクチャーモード)が切り換わります。



ダイナミックピクチャーモード選択時は、HDMI機器からの入力信号が無いときに、☆が表示されます。



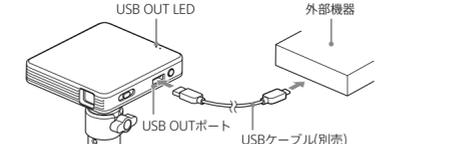
投影画像を反転する

- 本体の電源が入っているときに、○(電源)ボタンをダブルクリックする(1秒未満)。○(電源)ボタンをダブルクリックするたびに、投影画像が反転します。



本体から外部機器に電源を供給する

- 電源を供給したい外部機器と本体を、USBケーブル(別売)で接続する。USB OUT LED (緑)が点灯します。



ヒント
投影中でも、外部機器への給電をおこないます。

- ご注意**
- 本体が電源に接続されている場合のみ、USB OUTポートから給電することができます。
 - USB OUTポートは出力専用です。USB OUTポートをパソコンのUSBポートなど、電源供給可能なUSBポートに接続しないでください。接続すると故障する恐れがあります。

故障かな?と思ったら

USBケーブルが接続できない
コネクター部分の形状が異なる充電用USBケーブルを使用している
→ 正しい形状の充電用USBケーブルを接続する。
USBケーブルの接続のしかたが正しくない
→ USBケーブルを正しく接続する。
USBポートに異物が詰まっている
→ USBポートに詰まっている異物を取り除く。

USB OUT LED (赤)が点滅する。
本体の温度が高い
→ 使用を中止し、温度が下がるのを待ってから使用する。

電源が入らない
使用環境が動作温度範囲外である
→ 動作温度範囲内で使用する。
本体の異常
→ 電源を切り、再度電源を入れる。電源を入れ直しても回復しない場合は使用を中止し、「修理相談窓口」またはお買い上げ店までお問い合わせください。

使用中に電源が切れる
本体の温度が高い
→ 使用を中止し、温度が下がるのを待ってから使用する。

画像が投影されない
ケーブル、アダプターが正しく接続されていない
→ ケーブル、アダプターを本体から取りはずし、再度接続する。
接続したHDMI機器や接続が正しくない
→ お使いの機器の仕様を確認する、またはお使いの機器の製造メーカーやお買い上げ店にお問い合わせください。

音が出ない
接続したHDMI機器の音が小さい
→ 接続した機器の音量を調整する。HDMI機器で音量調整できない場合は、接続したヘッドホンやスピーカーで音量調整してください。
ケーブル、アダプターが正しく接続されていない
→ ケーブル、アダプターを本体から取りはずし、再度接続する。

投影された画面が台形に歪む
縦方向の歪みが大きすぎるか、横方向に歪んでいる
→ 歪みが無くなるようにフレキシブルアーム、または本体の角度を調整する。

投影された画像がはっきりしない
焦点が合っていない
→ FOCUSスライドキーをスライドさせて焦点を調整する。
焦点が合わない画面サイズになっている
→ 画面サイズが30型～120型になる位置に本体を設置してから、焦点を調整する。

給電できない。外部機器のバッテリー容量が減る、またはUSB OUT LEDが点灯しない
充電用USBケーブルのつなぎかたが正しくない
→ 充電用USBケーブルを正しくつなぐ。
使用環境が動作温度範囲外である
→ 動作温度範囲内で使用する。
給電先の外部機器が充電できる状態になっていない
→ 給電先の機器が充電の表示になっているか確認する。
→ 給電先の機器の電源を入れてから充電を開始する。

外部機器が専用充電器、または専用ケーブルのみで充電する仕様となっている
(電源プラグを除く)

USB OUT LED (赤)が点滅する、またはUSB OUT LED (赤)と○(電源) LED (白)が同時に点滅する
外部機器との接続方法が正しくない、または接続した機器やケーブルの仕様が適合していないか故障している
→ 外部機器およびケーブルを正しくつなぐ、または接続した機器の製造メーカーやお買い上げ店にお問い合わせください。
USB OUTポートの出力値の上限を超えている
→ 接続した外部機器の入力仕様が本体の出力上限以内であるか確認する。

充電できない。外部機器のバッテリー容量が減る、またはUSB OUT LEDが点灯しない
充電用USBケーブルのつなぎかたが正しくない
→ 充電用USBケーブルを正しくつなぐ。
使用環境が動作温度範囲外である
→ 動作温度範囲内で使用する。
給電先の外部機器が充電できる状態になっていない
→ 給電先の機器が充電の表示になっているか確認する。
→ 給電先の機器の電源を入れてから充電を開始する。

外部機器が専用充電器、または専用ケーブルのみで充電する仕様となっている
(電源プラグを除く)

USB OUT LED (赤)が点滅する、またはUSB OUT LED (赤)と○(電源) LED (白)が同時に点滅する
外部機器との接続方法が正しくない、または接続した機器やケーブルの仕様が適合していないか故障している
→ 外部機器およびケーブルを正しくつなぐ、または接続した機器の製造メーカーやお買い上げ店にお問い合わせください。
USB OUTポートの出力値の上限を超えている
→ 接続した外部機器の入力仕様が本体の出力上限以内であるか確認する。

外形寸法: 約83.0 mm × 17.2 mm × 95.0 mm (幅×厚さ×高さ) (最大突起物を除く)
質量: 約155 g
動作温度: 0° C ~ 35° C
出力解像度: 854 × 480
音声出力: Ω (AUDIO OUT)端子 (Φ3.5ステレオミニジャック)
HDMI入力: HDMI 1.4b (HDCP1.4)
投影画面サイズ: 30 ~ 120型(インチ)
輝度: 105 ANSI ルーメン
色再現性: フルカラー (16,770,000色)
縦横比: 16 : 9
コントラスト比: 400 : 1
光源寿命: 約20,000時間
入力: DC 9 V, 2.55 A
出力: DC 5 V, 1.5 A (1ポート)

外形寸法: 約44.0 mm × 26.0 mm × 57.0 mm (幅×厚さ×高さ) (電源プラグを除く)
質量: 約65 g
動作温度: 0° C ~ 35° C

本製品の仕様および外観は、改良のため予告なく変更することがありますが、ご了承ください。